

8月31日（土）研修

朝、強い雨の中を出勤しました。休みということもあり、玄関の前に車を止めて校内に入らせてもらいました。台風10号はゆっくりと大きく、どこへ行くのか予測困難になっています。しばらく仕事をしていると、校庭から子供の声も聞こえてきました。雨が上がったのです。廊下には、昨日なかった掲示物がありました。校内研修の成果物です。

午後は、所沢市の某所にて地区の算数研修会。若い人たちや指導者の方々からたくさん刺激をいただきました。所用があり、途中で退席した後に、また雨が降ってきました。そして、強くなりました。雷も聞こえてきました。明日からの天気がさらに心配になりました。



8月30日（金）作品・自分・扇小

朝、廊下に並べられた夏休みの作品を見て回っていました。するとある子に声をかけられました。「これすごーいよ！」と。貼ってある絵の写真を撮って回っていたので、机に置いてある作品には目が行きませんでした。その子が紹介してくれたのは、クラスの友達作品。電動で動いて、車が落ちないように操作するゲームで、とてもよくできていて、おもしろいというのです。集まってきた他の子もそれを知っているようで、この子の説明に皆がうなずいていました。

4年生が扇っ子タイムで「10歳を祝う」学習を始めました。この時間は、「今の自分はどんな人か」を書き込んでいました。ある子は「おもしろくて、明るい子」と、ある子は「やさしくて、人の話が聞けて、元気な子」と、ある子は「サッカーが好きな人」と書いていました。もちろん中には何をどう書いていいのかわからない子もいました。自分を見つめること、そう簡単ではありません。

6年生がレクをしていました。お題が出て、班全員の



意見がそろそろと得点になるゲームです。何問目かに、出題者が「扇小学校と言えば」というお題を出しました。回答を打ち込んだPCを見て回ると「校庭」「ブランコ」「砂場」「校歌」「校長」「緑」などがありました。50周年を迎えた扇小学校。「扇小学校と言えば〇〇」と多くの子が答えられる自慢を作っていきたいと強く感じました。



8月29日（木）予防・国算・独楽

発育測定の前には、どの学年も養護教諭とミニ授業をします。本日の一年生は「ケガをした時どうするか」「熱中症予防に何をするか」を考えました。熱中症を予防するために何をしているかを聞かれた一年生からは、以下の意見が上がりました。「水分をたくさんとる」「よく汗を拭く」「日陰で休む」「頭に氷をつけて冷やす」「首を冷やすのを巻く」「脇の下に氷をはさむ」。



5年生の国語で討論が行われていました。将来役立つのは国語か算数か。算数派の意見としては、以下のようなものが出てきました。「計算できないと困る」「算数は受験に必要」「暗算はできた方がいい」「計算がスラスラできた方がお金に困らない」「将来の夢に役立つ」「数に弱いと、だまされやすい」「算数ができる方が頭がよくなる」。国語派の意見も聞きたかったのですが、学習する意義を再認識できる素晴らしい議題だと思います。



おうぎ学級がユニークで素敵な活動をしていました。氷コマ回しです。氷で作ったコマを回すだけのことなのですが、回す度に溶けていきます。回転が止まったときにも溶けていきます。それを触るのも気持ちがよくて楽しいです。コマを触った冷たい手で自分や友達の顔を触って楽しんでる姿も見ました。コマの機能を終えた氷を壊している子もいれば、大事に保存している子もいました。



8月28日（水）練習・学び合い・作品

登校してきた5、6年生が校庭に出てきました。市内体育祭の練習が始まりました。自分たちで準備運動をしてから、設置されたそれぞれの場所で練習です。ハードル走、走り幅跳び、ボール投げ、走り高跳び、100m走。特に、今年デビューする5年生は出足が早く、張り切って練習している子がとても多かったです。来週には選手選考会も予定されています。体力、精神力を高めると共に、仲間と切磋琢磨する絶好の機会にしてほしいです。



3年生の算数でとても良い場面を見ました。ある子がプリントの問題を終えたようです。喜びの声も聞こえてきました。その声を聞いた近くの子が「〇〇さん教えて」と声をかけました。初めのうちは面倒臭いオーラを出していたその子も、「じゃあ、こっち来て」とプリントを開き、説明を始めました。その嬉しそうなこと。友達に頼られる、感謝される、最高に自己肯定感が高まる瞬間だと思いました。



夏休みに取り組んだ作品が廊下に並べられています。それを見て回る子も増えてきました。特に高学年の廊下には、魅力的な立体作品がたくさん並んでいます。先生が「さわらないように」という約束を確認していましたが、私でさえ触って遊びたくなる物もあります。「どうなってるんだろう?」「動かしてみたい」「遊びたい」気持ちを必死に押さえ、他のクラスへと移動する子供たちを見て、家族と買い物に出かけ欲しい物を見つけてしまった子供の時の気持ちを思い出しました。



8月27日（火）勉強・係・避難

2年生の教室で、ドリルなどが配布されていました。名前を書いた子は、当然、中身を見ます。「どんな勉強するのか」興味津々の子もいます。あるペアの会話が聞こえてきました。「早く、九九やりたいね」「僕はもう言えるよ」



「私だって練習してるよ」。2年生算数、最大の山場がかけ算・九九であることを知っている子が多いようです。楽しみにしていることが、嬉しいです。

5年生の教室では、早くも係活動が行われていました。「折り紙係」の子は「市内体育祭や運動会で、お守りになる折り紙を作りたい」と話していました。「工作係」の子は、「注文があれば何でも作ろうと思っている」と話してくれました。「クラス・ナンバーワン係」の子は、「毎日でもナンバーワンを決めていきたい」と教えてくれました。楽しい50周年の二学期になりそうです。

避難訓練を実施しました。熱中症の危険も考え、第一動作「教室の後ろに並ぶ」ところまでを行いました。あるクラスでは、防災頭巾を被るところまでを事前に訓練していました。訓練終了後、1年生に話を訊いてみると、「楽しかった」と言う子もいました。反面「こわかった」「難しかった」という声もたくさんありました。「机の下には行って、どこを持っていけば良いのかが分からなかった」「もつ場所がすぐに見つからなかった」とも話してくれました。危険回避の意識は高まったと思います。



8月26日（月）始業式・思い出・作品

扇小学校50年目の二学期始業式。児童代表の四年生の子は、「二学期は、運動会と授業中の発表をがんばりたい」と話してくれました。校長は「相手の名前をつけてあいさつしよう」「振り返りでは次にやりたいことや疑問を書こう」「ゲームや動画視聴の時間を減らそう」の3つの話をしました。その後、各クラスで「なぜ、学校で勉強をするのか」について学び合いました。

各クラスで夏休みの思い出話をしたようです。ペアで聴き合ったり、全体で発表したり、グループで語り合ったりと形は様々ですが、楽しそうに語り合っていました。「〇〇へ行った」だけではなく、「〇〇へ行って〇〇をした」「〇〇へ行って〇〇をした・・・(感想)・・・」とし



かり話している子が目立ちました。場所は沖縄から北海道、体験は様々、楽しさの表現方法も様々でした。「大会に出て一位だった」など活躍の報告もありました。

子供たちが**自慢**したいのは思い出ばかりではありません。本気で作った作品も、みんなに見てもらいたいのです。私もたくさんの子に自慢してもらいました。自分で遊べる**ゲーム**、見ていて楽しい**置物**、生活で**使える**物、自分で**調べて**まとめたものなどなど、ご家庭での協力がうかがえる作品もたくさんありました。きっと作った**過程**が**素敵な思い出**になっているはずです。



8月25日(日) 給食

昨日撮った写真の中に、給食ニュースがありました。おもしろいことが書いてあります。**70年前**の給食と今の給食の比較、そして、子供の体格の比較です。これを読むと9歳の子は約**10cm**、13歳の子は約**15cm**身長が伸びていることが分かります。給食を含めた食事のおかげなのでしょうか。「早く給食が始まってほしい」と思いました。



8月24日(土) メッセージ

昨日見回れなかった教室もあったので、全教室を見回りました。どの教室の黒板にも熱く温かいメッセージが書いてありました。「おかえり」「がんばろう」「うれしい」のワードが一番多く見て取れました。担任の先生たちは時間をかけて、暑い教室でこれを仕上げたのでしょう。胸が熱くなりました。毎年なのですが、夏休みは**あっという間に**終わりました。子どもたちが返ってきます。



8月23日(金) 向日葵・カメ・準備

背高く**成長**していた向日葵を久しぶりに見に行くと、さすがに**疲れた**感じでした。でも暑さや豪雨に負けずに



育ち続けています。暑さで疲れるのは人間も同じ。でも倒れてはいけません。本日は高校野球の決勝戦。暑さに負けずに闘っている球児の健康を祈りました。

三匹のカメの中で一番人なつっこい子が、私が近づくと石の上に上がってきました。この子たちも暑い夏をしっかりと越えようとしています。他の二匹はいつものように、逃げるように水中深くへ泳いでいきました。これも個性です。人間から逃げるのは、この子たちにとっては正しい選択なのでしょう。

子供たちを月曜日に迎えるために、職員は準備や会議を続けています。昼過ぎに教室を回ると、すでにメッセージが出来上がっているところもありました。遅くまで残ってやる職員もいます。本日は埼玉県学習状況調査の分析に、私は取り組みました。自己肯定感、記述式問題、学び合いなどなど、大きな成果を感じました。二学期も扇っ子が張り切って生活できるようにしたいです。

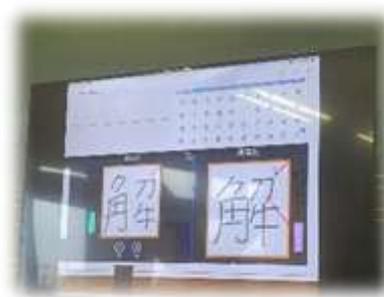
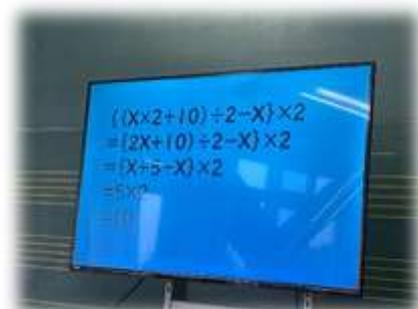


8月22日（木）算数・収録・PC

午前中は算数の研修。まずは人間地区学力調査の結果を分析しました。各学年が二学期からの重点や、これまでの指導の見直しなどの学び合いを行いました。その後は、各研修部に別れての活動。11月8日に向けての取組です。半日、算数の勉強をしたので、少し頭が疲れました。まだまだ夏休みボケが解消されていません。

隙間時間、職員が体育館に集合しました。担当の者の指示で並び、ある活動をしました。それを写真で撮ったり、ビデオで撮ったり。子供動かすことが上手なその先生も、職員を動かすことのたいへんさを感じたようでした。ちょっとした時間でしたが、職員の和を確認できて、温かい気持ちになりました。

一人一台端末。タブレットに入っているアプリが更新されたのでその研修会を行いました。これまで以上にいろんなことができるようです。特にドリル学習では、本人



に合った問題を AI が選んでくれるようです。また漢字書き取りの○付けもしてくれるようです。「ハネや線がつくかどうかなど、採点が厳しい」と担当者からの報告がありました。いずれにせよ、効果的に活用していきたいです。

8月21日（水）調査・研修・発表

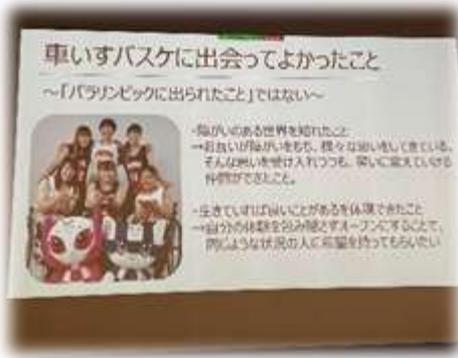
全国学力学習状況長に続いて、埼玉県学習状況調査の結果が届きました。まだ分析は終わっていませんが、速報を作成し、職員に配布しました。「学力」はどの子にとっても大事な力となります。「決してあきらめることなく高める努力を続けること」「結果を子供のせいにはしないこと」「学年で同じ策に取り組んでいくこと」を職員には話しました。

本日は、アレルギー対応の研修をしました。調布で起きた死亡事故を事例にして「もし、子供がアレルギー反応を起こしたらどのように対応するか」について学び合いました。同時に「アレルギーのある物を摂取させないための体制づくり」についても考えました。毎日の楽しい給食を、不安な時間にはしてはいけません。

11月8日（金）に、研究発表会があります。その日を迎えるための確認の会議がありました。当日は1, 4, 6年生の授業を公開し、研究発表、記念講演を行います。当日配布する資料についても、昔のように印刷して冊子として配布することはありません。QRコード読み取り版です。扇小の張り切った研修を多くの先生たちに見てもらえれば、意義ある発表会になると確信しています。

8月20日（火）経験を糧に

午後、入間市教育研究会の講演会にて車いすバスケットパラリンピアの古田島理恵さんのお話を聴きました。彼女は扇小学校の卒業生です。事故により22歳から車いすの生活を強いられる中で車いすバスケットに出会います。そして、



東京パラリンピックの選手として活躍することになるのです。**障害者**となり、感じたことをいくつか語ってくれました。例えば……。

- ・バスや電車で降りたい時、**イヤホン**で何か聴いている人には「降りたいので、通して下さい」の声が届かない
- ・人がたくさん乗っている**エレベーター**には、乗れない。
歩けるならエスカレーターを使ってほしい
- ・車いす専用の**駐車場**、幅の広さには意味がある。多くの人がそれを分かっていないのではないか。

「心のバリアフリー」「透明の壁」というワードにはドキッとする思いでした。ケガにより**周りを頼る**ことを覚えた、逃げるのではなく**正しい道を選ぶ**ことが大切であるという話も、とっても心に残りました。

8月19日（月）記念ムービー

本日より、多くの職員が出勤してきました。私は午前中、校長会議。市内小中学校の校長先生方の多くは良い色に焼けていることが分かりました。私もそう思われていることでしょう。

50周年記念行事で流すムービーの第一作が届きました。実行委員長自らが作成してくれています。イメージしていたとおりのすばらしいものになりそうです。時代の流れと未来への思いを詰め込んだものです。11月16日に向けて楽しい作業が始まると思うとワクワクしてきました。



8月18日（日）夏休み

私たちの夏休みも本日で終わり。**明日**からは二学期に向けて勤務が始まります。それでも他の仕事に従事している方よりは多くの休みをいただきました。「明日から勤務」なので、本日は校長室にてその準備など。机の上にはたまった**新聞**や読み終えた**本**が溜まっています。これを



整理することと明日から出勤してくる職員に向けてのメッセージや掲示物を作ることなどなど。やることは切りなくあります。

8月17日（土）試合

台風一過でまた暑い日が戻ってきました。甲子園でも熱い戦いが日々続いています。8回、9回、延長戦は目を離せない試合が多く、それだけ感動をもらいます。近所の公園でも熱い試合が行われていました。暑さに負けずにボールを追いかける少年を見るだけで感動します。試合終了後に子供だけで輪を作り反省会をしていたチームがありました。その表情からも感動をもらいました。



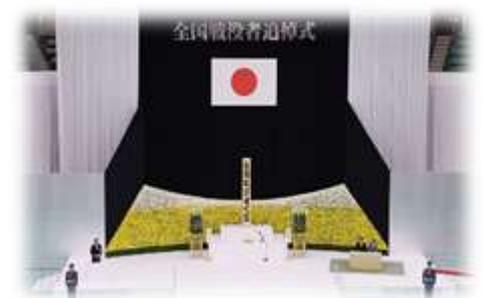
8月16日（金）台風

台風7号、最強の台風、驚異的な雨量などなどのニュースが昨夜から伝えられていました。朝から我が家の近く大雨。少し雨が上がった時間に、二度外に出ましたが、その帰りには大雨に遭い、外出を後悔しました。多くの小中学校が避難所となっているようです。交通機関も乱れているようです。被害が少ないこと、被害者が少ないことを祈るばかりです。



8月15日（木）平和

戦後79年。終戦記念日。正午には、黙祷を捧げさせいただきました。亡き父から聞いた戦争の悲惨さは忘れてはいけないと毎年思います。父は、子供の頃戦争を体験しました。体が弱かった父は、戦闘の訓練はせずに、工場で武器を作る手伝いをしたそうです。そこで大けがをします。亡くなるまでその部分は治ることなく、ある意味不自由な生活を強いられました。何の罪もない子供が命を落とすなど、戦争に巻き込まれることがない平和な日常を



願います。

8月14日(水) 縁

ある縁があって、茨城県筑西市へ出かけました。ある幼稚園、ある方のお宅、ある施設と3カ所に行きました。アポなしの訪問でしたが、すべての方がいらっしゃいました。本当に縁を感じました。ある縁がなければ、出かけない場所、見ることのない風景、風を感じ、良い一日になったと思いました。



8月13日(火) 水

猛暑が続きます。朝、ある場所で水分をとろうと自販機に行くと、何とすべてが「売り切れ」。昨日は近くの施設で有名アーティストがイベントをしたようで、多くの方が求めたのだろうと予想しました。熱中症予防のためには水分補給は必須。その水分を予め用意しておくことの大切さを感じさせられました。



8月12日(月) 山

本日は「山の日」の振替休日。今週はサマーリフレッシュウィーク。しばらく勤務しない予定なので、朝から出勤です。やることや考えることが山のようにあるからです。「熱中症アラート」を知らせる放送が、校長室にも聞こえてくる暑い日です。廊下にも二学期の教材等が山のように並んでいます。毎年のように「あっという間に終わった」と感じる日が、もうそこまで来ています。今日は少し仕事を進めます。



8月11日(日) ほおずき

ある場所へ行ったときにほおずきを見ました。「ほおず



き」という言葉の響きが何となく好きで、小さい頃から関心を持っていたのを覚えています。鳴らして遊んだり、突っついて揺らしたり、口の中に入れて飛ばしたりした思い出があります。夏の風物詩ですが、私の感性が鈍いからなのかもしれませんが、今年あまり見ていなかったことに気づきました。ほおずきには、「自然美」「心の平和」という花言葉があるそうです。「偽り」という不似合いな花言葉もありますが、中身が空洞で種も思っている以上に小さいことが由来になっていると聞いたことがあります。

8月10日(土) 地震

朝、TVやラジオをつけると日本人の五輪での活躍を伝えてくれます。「〇〇金メダル!」「〇〇銀メダル」の報道を毎朝知ることになりました。中には期待通りの結果が出なかった種目や選手もいますが、想像以上に多くのメダルを獲得したと、多くの方が思っているのではないのでしょうか。私も暑さに負けまいと、本日は1時間以上歩きました。

先日「南海トラフ巨大地震の可能性が高まった」との注意情報が出ました。日本に生まれた私たちは、子供の頃から「地震発生」や「地震注意」など情報を耳にしてきました。そして大きな地震を画面越しに見てきました。自然には逆らえないと思いますが、せめて自然を、地球を怒らせるようなことを人間は控えるべきだと思っています。



8月 9日(金) カメ

本日は朝から来客対応が入っていました。7時に一人、8時半に二人。出勤後に池に行くと、二匹のカメが水から出て甲羅干しをしていました。毎回そうなのですが、一匹は足音を察知すると水の中に急いで逃げていきます。一匹は、こちらに顔を向けてくれます。近づいてくることもあります。子供たちと同じように、本校の三匹のカメも性格が違うのです。同じなのは「かわいいこと」。



青森に住む弟が家族でお線香をあげに我が家に来ました。毎年リンゴジュースを持ってきてくれます。昨日の雨の影響はあまりなかったようです。青森も今年は暑いらしく、こちらの暑さに驚くことはありませんでした。

8月 8日 (木) 大雨

昨日の被害について市教委に報告。本校には特に異常はありませんでした。昨夜の雨のおかげで、早朝から取り組んだお墓の草むしりはスムーズにできました。恵みの雨となることもあります。

学校にはたくさんの植物が生きています。この暑さの中で、ほっとさせてくれる花や元気をくれる花があります。本日は、職員玄関前に咲いている花と目が合ったような錯覚を覚えました。「張り切って楽しく咲いています」と言っているような気がしました。



8月 7日 (水) 平和

戦争の体験と平和の尊さを伝えてくれる施設に行きました。本当は勉強がしたかった女子学生までも戦地に借り出された悲劇。悲惨さ。現存する方が語っている言葉は生々しく戦争の恐ろしさを伝えてくれました。最も有名な塔にだけ訪れましたが、近くには認識していた以上に多くの塔があるようでした。多くの命が失われた戦争が二度とこの地で起きないことを願い、この生徒たちの思いを受け継ぐために、今生きている者として学び続けようという気持ちになりました。

最後の観光場所はお城。数年前に行く計画を立てていたのですが、大きな火事がありその予定を取りやめた、その場所です。復興は進んでいるようでした。当時の王国の栄華を感じさせてくれる城壁などなど。きっと当時の夏も暑かったでしょう。

帰宅に向かう高速道路で大雨に遭いました。テレビで



は埼玉県の数カ所でも注意報が出ていることを知りました。天気にもまれていた旅行気分が一気に冷めました。入間市に被害がないことを祈る道中は大渋滞となりました。

8月 6日 (火) 絶景

昔の国王が「万人が座する野原」と褒め称えたことから名前がついたと言われている場所に行きました。石灰岩の断崖から臨む海は絶景でした。そこから車をとばし、海の美しさを展望できるタワーに行きました。人の多さに驚かされました。現地の人に訊くと「コロナ前よりも観光客が多い」らしいです。「円安の影響で海外に行くよりもこちらに来る人が増えた」とも話してくれました。

有名な水族館に行くと、外国人の家族がたくさんいました。いろんな言語が聞こえてきます。人がたくさんいると不便な面もありますが、日本の良さを世界中の人に知ってもらいたいという気持ちになりました。そのためにも世界平和が実現することを願います。



8月 5日 (月) 海

生まれて初めてのスキューバダイビング。海の中を泳ぐ魚は、想像以上にきれいでした。「なぜ人を見ても逃げないのか」とインストラクターさんに訊いてみると「サンゴ内にしか逃げ場がないこと、ある程度人に慣れていること」を教えてくださいました。きれいな珊瑚を守る活動にこの地域では取り組んでいるとのこと。きれいな自然は、人が全力で守らなくてはいけないと考えさせられました。

海に面したカフェ、海に面したプールにも行きました。埼玉県で育った者にとっては海を見るのは貴重な時間。地震や津波などなど、海が人の脅威にならない日々が続くことを祈りました。



8月 4日（日）旅行

明日から夏休みをいただきましたので、家族で旅行に出ました。心配していた天気にも恵まれました。レンタカーを借りていろいろ回ったのですが、カーナビ画面内に生まれて初めて「東シナ海」を見ました。ちょっと有名な手羽先をいただきましたが、夕食をとるのがこんなにたいへんだとは思いませんでした。ここでは、すべての食事に予約と行列が必要だと聞かされました。

家に残してきた愛猫は、だいぶ羽を伸ばしているようです。ペットシッターさんから送られてきた写真を見て、大笑いしてしまいました。元気ならよいのです。



8月 3日（土）研修会

さいたま市のある学校で算数の研修会。駅では市のキャラクターがうちわを持って迎えてくれました。校内には、浦和レッズから150周年を祝うメッセージが貼ってありました。

県内の先生たちが、研究会を作りそこで学んだことをこの日は中間発表してくれました。私は3つの発表を見せてもらいましたが、若い先生方が子供たちのために本気で学んでいることが伝わってきました。「今年から会に入って学び始めました」「今日、初めて発表の機会をいただきました」などの初々しい言葉を聴くと嬉しくなります。埼玉県の算数教育は、ますます発展しそうです。



8月 2日（金）打ち合わせ

午前中、ある学校に研究発表会の打ち合わせに行きました。自宅から公共交通機関で1時間半。はじめて降り立った駅で待ち合わせをして数名で伺いました。素敵な学校でした。校内には子どもの声が響いています。学童保育室が複数あるらしいのです。大きな図書館からは「読書



推進の市」であることも分かります。「**学力**と算数の〇〇小」の看板にもびっくりしました。

暑い日が続きますが、クーラーがよく効いた電車の中ではゆっくりと読書ができました。移動中に見かけた**ヒマワリ**からは「暑くても負けるな」という声が聞こえてきそうでした。

8月 1日 (木) スクールリーダー

午前中、健康福祉センターにスクールリーダー研修会。**不登校**傾向の児童・生徒についての事例から参加者で学び合いをしました。たいへん勉強になりました。学校でできること、関係機関の役割、その連携の仕方などなど、様々な学びがありました。一人の子についての情報を持っているのは学校だけではありません。多くの機関が関わっています。不登校などの問題行動や問題状況が増えているからこそ、**教育・福祉の連携**、絆が必要だと強く感じました。

夕方は土曜日の研修会に向けて自己研修をしました。頭を冷やし(?)、涼を求めて散歩に出ると様々な涼があることに気づきます。暑さ厳しい中、熱中症に十分気をつけて**体を動かす**ことも大切だと思っています。体を動かすと頭が冴えるのは、本当なのです。

